

宇都宮市立城山西小学校の概要について

1 所在地

栃木県宇都宮市古賀志町 583 番地

2 児童数（令和元年度）

1 年	2 年	3 年	4 年	5 年	6 年	合計
18 名 (10 名)	18 名 (13 名)	17 名 (9 名)	15 名 (8 名)	18 名 (11 名)	15 名 (8 名)	101 名 (59 名)

※（ ）は小規模特認校制度を利用して入学した児童数

3 小規模特認校制度について

(1) 導入の経緯等

- ・平成 9 年
全児童数 55 名（2・3 年生が複式学級に）
- ・平成 16 年 2 月
学校規模の適正化に向けた通学区域見直し実施計画策定
（複式学級校については、市内全域から入学を可能とする小規模特認校制度を実施。
定着期間や教育効果を見る期間として 5 年を目途に実施し、複式学級が解消されな
い場合には統廃合する。）
- ・同年 4 月～
対象地域での地域協議
- ・同年 10 月
入学児童募集開始、地域学校協議会設立準備会設置
- ・同年 12 月
「うつのみや生き生き宮っ子特区」として構造改革特別区域研究開発学校設置事業
に認定
- ・平成 17 年 4 月
小規模特認校スタート
- ・平成 21 年
全児童数 93 名（複式学級解消）

(2) 入学条件等

ア 入学できる者

- ・宇都宮市内に居住する新入生及び在校生
- ・原則として卒業まで通学できる児童
- ・学校の教育活動や P T A 活動に保護者が賛同・協力できる家庭

イ 通学について

保護者負担（スクールバスなし）

ウ 中学進学について

居住地の中学校と小規模特認校地区の中学校を選択可

(3) 特色ある学校づくり

ア 実践的なコミュニケーション力の育成

外国人の英語非常勤講師（A E T）が常駐し、会話科「英会話の時間」をはじめとする教科学習や学校行事など様々な教育活動において、英語を使った実践的なコミュニケーション力を育成する。

また、会話科「ことばの時間」では、アナウンサーや劇団員などによる専門性を生かした授業を実施し、体験を通して学びを深める。

イ 地域の特性などを生かした教育活動を充実

(7) 「学習の基礎・基本」「英会話力」「基礎体力」向上のためのプログラム

教職員 2 名体制での朝の学習や英会話タイムの継続を通して「基礎学力」を養い、体幹を鍛える運動等の継続実践により「基礎体力」を育む。

(イ) 文化人の先生による「書」「彫塑」「陶芸」「箏」「ダンス」の授業

芸術の各分野で活躍している文化人の先生による授業を通して、豊かな感性を育む。

(ウ) 恵まれた自然環境を活用し、栽培・調理・食味を一体化した食農教育

給食農園やなかよし田んぼにおける土とのふれあいを通して、農業体験と食育を統合した食農教育を充実させる。

ウ 充実した放課後活動

地域と保護者が連携した「放課後活動等運営委員会」により、放課後（午後 2 時～午後 7 時）及び長期休業中（午前 8 時～午後 7 時）に児童を預かり、英会話活動や授業の予習復習、各種スポーツ活動などを実施。